

第 60 期

中間報告書

平成26年3月1日～平成26年8月31日



堺駅前店（堺市堺区）



株式会社 ライフコーポレーション

株主の皆様へ



代表取締役会長兼CEO

清水信次

株主の皆様には、平素より格別のご支援並びにご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、ここに当社グループ第60期第2四半期連結累計期間の概況につきましてご報告申しあげます。

当期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善するも、個人消費は、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減から徐々に回復傾向にあるものの、輸出や設備投資は力強さを欠き、また、海外経済も減速気味であるなど、不安要素も多く、景気の先行きは必ずしも楽観できない状況にあります。

流通業界におきましては、景気回復に伴う消費マインドの好転から一部に個人消費の高まりが見られるものの、消費税率引上



代表取締役社長兼COO

岩崎高治

げにより消費者の生活防衛意識は高まっており、購買行動はより複雑化してきております。このような環境の中で消費者対応を更に進化させていくことが求められており、企業間の競争はますます激烈になってきております。また、小売業が直面する人手不足問題は深刻化の一途を辿っており、企業運営を圧迫し始めているだけでなく建築コスト等の上昇も伴い、新規出店戦略の見直しをも余儀なくされるケースも始出ております。

こうした厳しい経営環境下、当社グループは『お客様からも社会からも従業員からも「ライフっていいねえ!」と言われる会社の実現』に向けて、平成24年度よりスタートした「第四次中期3ヵ年計画」の最終年度として「出店」、「商品」、「顧客満足

向上」、「次世代対応」及び「コスト適正化」の『5つの戦略』と『働き方の改革』における各種施策の積み残し課題を解決するとともに、平成27年度より新たにスタートする「第五次中期3ヵ年計画」の策定に向け、「スピード」と「連携」を意識し、全従業員が「能動的」に行動して「結果」を出すべく取り組んでおります。特に当期間においては、新規出店戦略に加え、既存店舗の改装も積極的に実施することでお客様の利便性向上を図り、新たに店舗運営体制の強化を目指した副店長制度やパートナー教育体制の見直しを実施導入することで、従業員のやりがいを引き出す対策を講じながら、働き方の改革に繋げる戦略を推進しております。

当期間に新規店舗として、3月に堺駅前店（大阪府）、4月にココネリ練馬駅前店（東京都）、ポンテポルタ千住店（東京都）、5月に東五反田店（東京都）、7月に錦糸町駅前店（東京都）、玉造店（大阪府）の6店舗を出店するとともに、既存店舗につきましても、仲宿店、平和台店、御殿山店、南千住店、南住吉店、豊里店、梅津店の7店舗を改装いたしました。

当社グループの業績につきましては、消費税率引上げの影響による落ち込みが想定より小さかったことや、新規店舗及び既存店舗の改装が寄与したことに加え、売上拡大・客数増加に向けた販売促進の各種施策により、営業収益は2,866億46百万円（前年同四半期比9.0%増）となりました。利益面につきましては、電気料金値上げによる経費増や、新規・改装店舗の償却費、一時経費の増加等がありましたが、諸コスト

の適正化により経費増の圧縮に努めた結果、営業利益は46億76百万円（前年同四半期比33.3%増）、経常利益は47億5百万円（前年同四半期比30.0%増）、四半期純利益は24億59百万円（前年同四半期比25.6%増）となりました。

部門別売上高は、生鮮食品部門が1,124億34百万円（前年同四半期比11.8%増）、一般食品部門1,209億64百万円（前年同四半期比9.0%増）、生活関連用品部門256億81百万円（前年同四半期比6.1%増）、衣料品部門143億94百万円（前年同四半期比1.1%減）、テナント部門52億15百万円（前年同四半期比0.9%減）となりました。

今後の流通業界におきましては、政府の経済対策や、所得雇用環境の改善による景気の持ち直しが期待されるものの、業種を超えた更なる企業間競争の激化による収益の悪化や来秋に実施が想定されている消費税率再引上げなどにより、全国規模での業界再編・淘汰が更に進むことが予測されます。

当社グループでは、このような厳しい経営環境を踏まえて経営の基本方針である「ライフ全店舗がお客様から最も信頼される地域一番店になる。お客様からも、社会からも、従業員からも信頼される日本一のスーパーマーケットを目指す。」というビジョンのもと、各種施策をスピードを上げて遂行してまいります。

今後とも株主の皆様には変わらぬご支援、ご指導を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

平成26年11月

新規出店

🍀 6店舗を新規出店

当上半期は3月に堺駅前店、4月にココネリ練馬駅前店、ポンテポルタ千住店、5月に東五反田店、7月に錦糸町駅前店、玉造店を新規出店いたしました。



堺駅前店
堺市堺区
(平成26年3月 開店)



ココネリ練馬駅前店
東京都練馬区
(平成26年4月 開店)



ポンテポルタ千住店
東京都足立区
(平成26年4月 開店)



東五反田店
東京都品川区
(平成26年5月 開店)



錦糸町駅前店
東京都墨田区
(平成26年7月 開店)



玉造店
大阪市東成区
(平成26年7月 開店)

既存店舗の改装

大型改装を7店舗実施

当上半期は仲宿店、平和台店、御殿山店、南千住店、南住吉店、豊里店、梅津店の7店舗を改装し、店舗の活性化を図りました。



平和台店
東京都練馬区
(平成26年3月 改装)

御殿山店
大阪府枚方市
(平成26年4月 改装)



南千住店
東京都墨田区
(平成26年7月 改装)

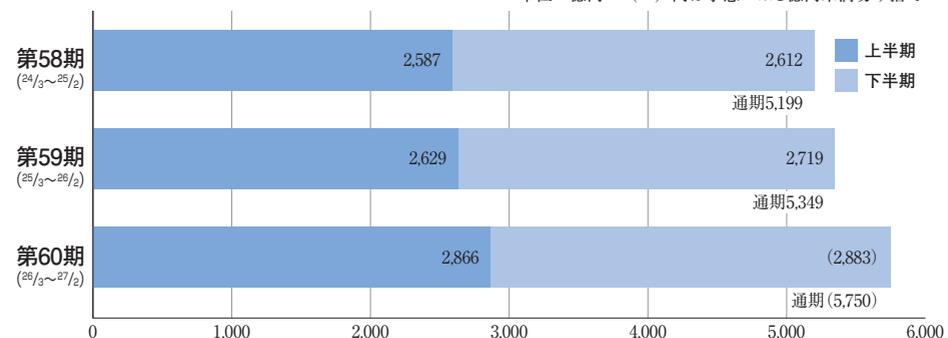
梅津店
京都市右京区
(平成26年8月 改装)



業績の推移

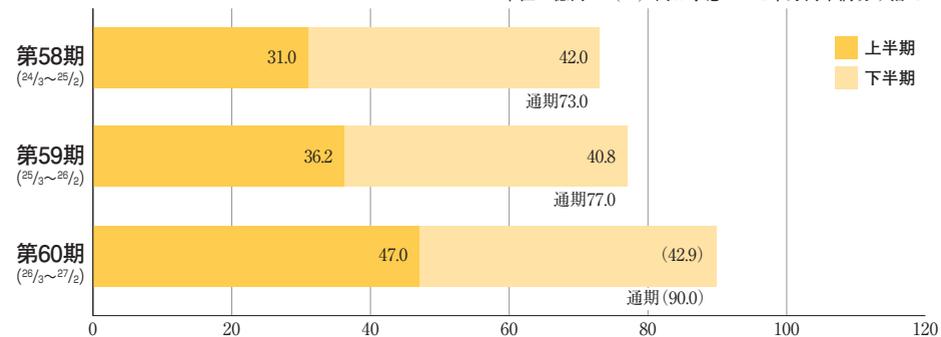
●営業収益の推移

単位：億円 ()内は予想 ※1億円未満切り捨て



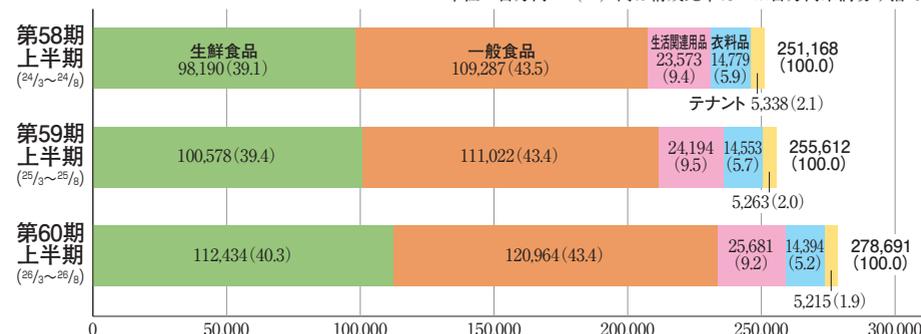
●経常利益の推移

単位：億円 ()内は予想 ※1千万円未満切り捨て



●商品別売上高の推移

単位：百万円 ()内は構成比率% ※百万円未満切り捨て



(注) 平成24年5月15日付で食料品の製造・販売を行っている日本フード株式会社を完全子会社といたしました。そのため、第58期から連結業績を記載しております。

トピックス

共同開発プライベートブランド商品

「スターセレクト」品揃え拡大

2013年8月より販売を開始した、株式会社ヤオコーと共同して開発したオリジナル商品「スターセレクト」の品揃えを72アイテムまで拡大（2014年8月31日現在）。当社開発商品「スマイルライフ」とあわせ、「安心」「安全」でより良い、より魅力ある商品を開発し、「品質面」「価格面」でお客様に満足いただける商品提供を続けてまいります。



「女性活躍推進プロジェクト」活動推進

2012年度よりプロジェクトを立ち上げ、2013年度より専門部署を設置して以降、お客様の多数を占める女性のニーズへの対応と、女性が活躍できる企業風土創出を目的に、様々な活動を行っております。機関誌「RISE」の発刊をはじめ、女性ならではのアイデアを売場づくりに取り入れるなど、今後も更に積極的に活動を推進してまいります。



「ライフっていいねえ！」～お客様との共有推進

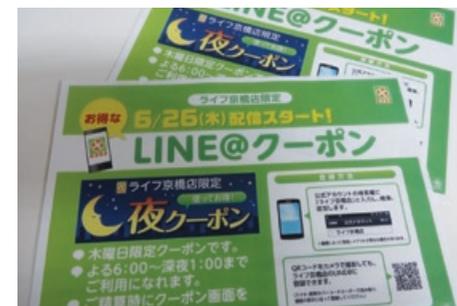
『「ライフっていいねえ！」をお客様と共有したい』『多くのお客様にライフファンになっていただきたい』の気持ちを込めて、一部店舗にて「チーズハウス」や「クッキングスクエア」、LINE（ライン）を活用したクーポン発行サービスの導入等を行いました。ライフ公式Facebook（フェイスブック）やメールマガジンでの情報発信とあわせ、利便性と楽しさをこれからも追求してまいります。



「チーズハウス」
（錦糸町駅前店）

メニューサポートコーナー
「クッキングスクエア」

京橋店限定で実施中のLINEを活用したクーポン発行サービス



お客様にも喜んでいただけるよう、セルフレジの床にカワイイイラストを表示

決算の概要

■ 連結貸借対照表 (平成26年8月31日現在)

(単位：百万円)

資産の部		負債の部	
流動資産		流動負債	
現金及び預金	22,498	買掛金	61,134
売掛金	1,392	短期借入金	10,464
商品及び製品	20,368	1年内返済予定の長期借入金	10,135
原材料及び貯蔵品	102	未払法人税等	2,154
その他	11,697	賞与引当金	2,141
貸倒引当金	△ 2	販売促進引当金	2,250
		その他	22,792
流動資産合計	56,055	流動負債合計	111,072
固定資産		固定負債	
有形固定資産		長期借入金	21,959
建物及び構築物(純額)	60,417	退職給付引当金	4,486
土地	24,170	役員退職慰労引当金	339
その他(純額)	15,676	資産除去債務	3,305
		その他	10,245
有形固定資産合計	100,264	固定負債合計	40,335
無形固定資産	2,278	負債合計 151,407	
投資その他の資産		純資産の部	
差入保証金	26,371	株主資本	
その他	15,815	資本金	10,004
貸倒引当金	△ 41	資本剰余金	11,475
		利益剰余金	37,412
投資その他の資産合計	42,145	自己株式	△ 9,917
		株主資本合計	48,974
固定資産合計	144,688	その他の包括利益累計額	
		その他の有価証券評価差額金	590
		土地再評価差額金	△ 229
		その他の包括利益累計額合計	361
		純資産合計	49,336
資産合計	200,744	負債純資産合計	200,744

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結損益計算書 (平成26年3月1日から平成26年8月31日まで)

(単位：百万円)

売上高	278,691
売上原価	202,953
売上総利益	75,738
営業収入	7,954
営業総利益	83,692
販売費及び一般管理費	79,016
営業利益	4,676
営業外収益	
受取利息	104
受取配当金	65
その他	169
営業外収益合計	340
営業外費用	
支払利息	242
その他	67
営業外費用合計	310
経常利益	4,705
特別損失	
減損損失	224
転貸損失	121
固定資産除却損	87
店舗閉鎖損失	10
その他	2
特別損失合計	446
税金等調整前四半期純利益	4,259
法人税、住民税及び事業税	1,928
法人税等調整額	△ 128
法人税等合計	1,800
少数株主損益調整前四半期純利益	2,459
四半期純利益	2,459

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書 (平成26年3月1日から平成26年8月31日まで)

(単位：百万円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	47,624
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,052
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 27,001
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	13,570
現金及び現金同等物の期首残高	8,828
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,398

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

店舗一覽

近畿圏

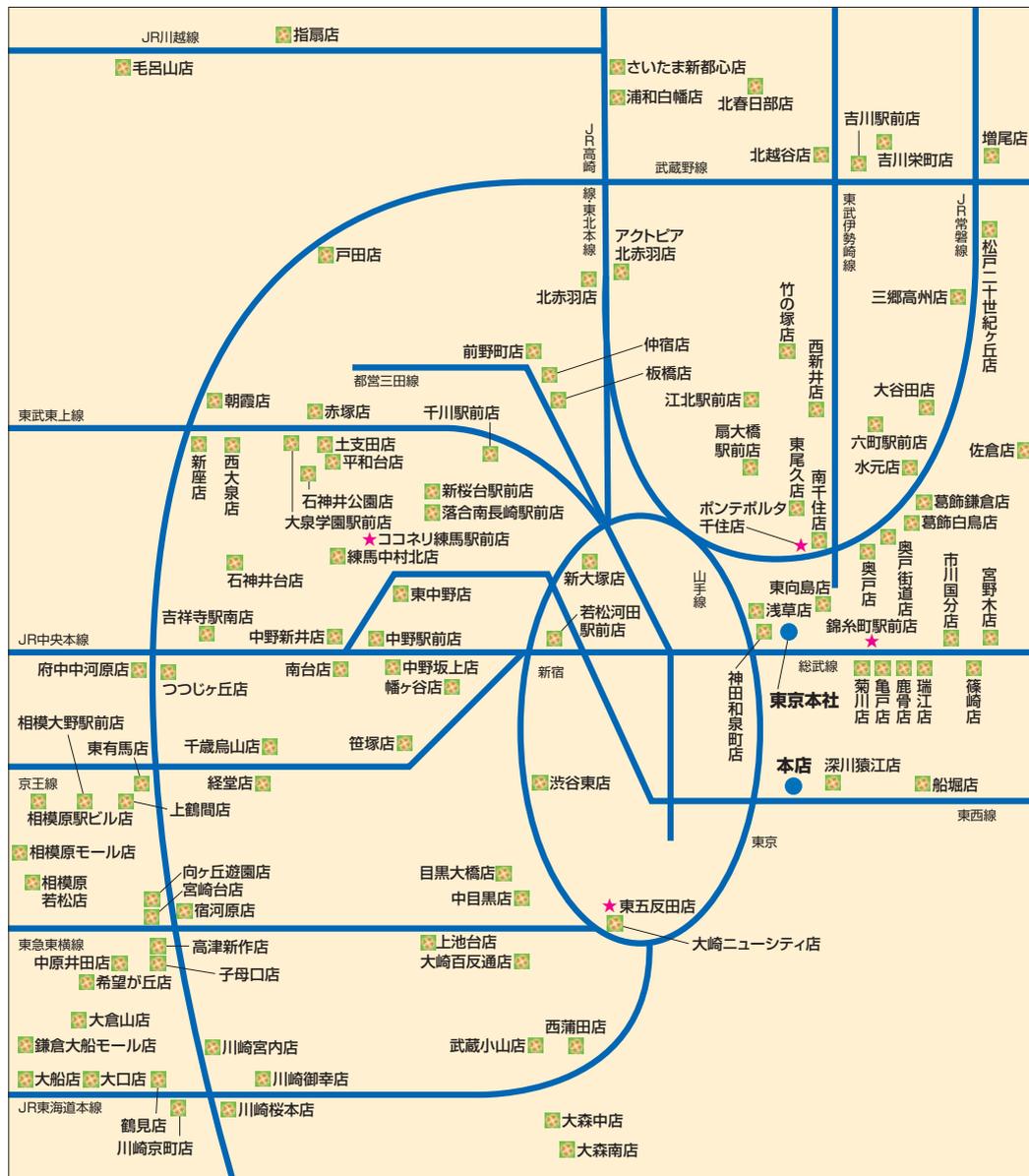
大阪府108店舗 兵庫県13店舗 京都府13店舗 奈良県4店舗 (平成26年 8月31日現在)



(注) ★印の店舗は、新規出店であります。

首都圏

東京都67店舗 埼玉県12店舗 千葉県5店舗 神奈川県22店舗 (平成26年 8月31日現在)



(注) 1. ★印の店舗は、新規出店であります。
 (注) 2. 平成26年7月に舎人店(東京都足立区)を閉鎖いたしました。

株式情報

株式の状況

発行可能株式総数	120,000,000株
発行済株式の総数	53,450,800株
株主数	2,460名
大株主	
三菱商事株式会社	10,437,000株
清信興産株式会社	5,382,000株
公益財団法人ライフスポーツ財団	3,229,200株
ライフ共栄会	2,476,912株
三井住友信託銀行株式会社	2,264,000株
農林中央金庫株式会社	2,100,276株
三井住友銀行	1,770,000株
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,500,000株
株式会社みずほ銀行	1,435,000株
株式会社りそな銀行	1,035,000株
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,035,000株

(平成26年8月31日現在)

〈所有者別分布状況〉

所有者	株主数 (名)	株式数 (株)	構成比率 (%)
金融機関	35	15,105,726	28.26
証券会社	25	73,329	0.14
その他の 国内法人	367	25,525,984	47.75
外国法人等	54	423,133	0.79
個人・その他	1,978	5,691,473	10.65
自己株式	1	6,631,155	12.41
合計	2,460	53,450,800	100.00

〈地域別分布状況〉

()内は構成比率%

●合計
53,450,800株(100.00)
2,460名

●外国
401,633株(0.75)
51名



役員一覧

(平成26年8月31日現在)

※取締役会長兼CEO	清水 信次	取締役	角野 喬
取締役副会長	下吉 博孝	取締役	森下 留寿
※取締役社長兼COO	岩崎 高治	取締役	堤 はゆる
専務取締役	並木 利昭	常勤監査役	西川 昇
常務取締役	幸 英樹	監査役	浜平 純一
取締役	内田 良一	監査役	真木 光夫
取締役	高橋 典久		

(注) ※は、代表取締役であります。

会社概要

(平成26年8月31日現在)

商号	株式会社ライフコーポレーション LIFE CORPORATION	店舗数	244店舗 近畿圏 138店舗
創業	明治43年		大阪府108店舗 兵庫県 13店舗 京都府 13店舗 奈良県 4店舗
設立	昭和31年10月24日		首都圏 106店舗
資本金	10,004,000,000円		東京都 67店舗 埼玉県 12店舗 千葉県 5店舗 神奈川県 22店舗
従業員の状況 (単体)	人数 5,883名 平均年齢 38.2才 平均勤続年数 13.7年		
本店及び各本社			
本店	〒103-0023 東京都中央区日本橋本町三丁目6番2号 電話(03)3661-4001(代)	大阪本社	〒532-0004 大阪市淀川区西宮原二丁目2番22号 電話(06)6150-6111(代)
		東京本社	〒110-0016 東京都台東区台東一丁目2番16号 電話(03)5807-5111(代)
グループ会社	日本フード株式会社(食料品の製造・販売)		

単元未満株式の買取請求のご案内

単元未満株式の買取請求とは、1単元(100株)未満の当社株式を、株主様が当社に対して時価で売却することができる制度です。

1単元(100株)未満の株式は証券取引市場で売買していただくことができません。

単元未満株式の買取りに関する手続き

- 証券会社に口座を開設されている株主様
口座を開設していただいているお取引先の証券会社にお問い合わせください。
- 証券会社に口座を開設されていない株主様
証券会社の口座に記録をしていない単元未満株式は、当社が三井住友信託銀行株式会社
に開設をした特別口座に記録されておりますので、下記の照会先にお問い合わせください。

郵便物送付先 及びお問い合わせ先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-782-031
インターネットホームページURL	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	5月
基準日	定時株主総会 2月末日 期末配当金 2月末日 中間配当金 8月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所 (郵便物送付先)	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) (インターネットホームページURL) 公告方法	☎0120-782-031 http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html 電子公告により、当社ホームページに掲載いたします。ただし、電子公告を行うことができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して公告いたします。 公告掲載アドレス http://www.lifecorp.jp/
上場証券取引所 単元株式数	東京証券取引所 市場第1部 100株

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構) を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしております。特別口座についての住所変更等のお届出及びご照会は、上記の電話照会先をお願いいたします。

■ホームページのご案内■

当社ホームページでは財務情報のほかにも、お店のチラシやPB(プライベートブランド)商品などのお買い得商品のご紹介、お料理レシピや社会・環境活動報告書をご覧いただけます。ぜひご利用ください。

<http://www.lifecorp.jp/>

